

❑ 島根県自閉症協会 地区部会

島根県自閉症協会さんの各地区の勉強会にウインドのスタッフも参加しております。

初めて参加される方は、日程や場所が変更になる場合がありますので、事前にウインドのスタッフまでお問い合わせ下さい。

地区	時間	場所	開催日
大田	10:00 ~12:00	仁万まちづくりセンター	2/1(水)、3/1(水)
邑智	14:00 ~16:00	元気館	調整中
江津	9:30 ~11:30	嘉久志コミュニティーセンター	1/19(木)、2/16(木)、3/16(木)
浜田	13:00 ~14:30	いわみーる3F 視聴覚室	1/16(月)、2/20(月)、3/20(月)
益田	10:00 ~12:00	ウインド益田相談室	1/26(木)、2/16(木)、3/23(木)
吉賀	10:30 ~12:00	よしかの里	2/24(金)
津和野	10:30~12:00	津和野町障害者福祉センターはなみずき	3/15(水)

❑ ペアレントメンター “ひとコメ” ペンリレー

“ペアレントメンター”とは・・・

発達障がいの子育て経験を活かして、他の保護者のよき相談相手となれるよう、ペアレントメンター養成研修を受講、修了した先輩保護者さん方です。

島根県西部地区で活動されているメンターさんをペンリレー方式で紹介します。
今回は、主に益田市内で活動されているメンターさんです。

多肉好きつながりで江津市メンター石山忍さんからバトンをいただいた益田市の藤井美樹です。
益田市は新たなメンターも加わり、3名になりました。

コロナ禍前は初めての試みのキャラバン公演が多く、中学生や高校生、小中高の先生方などの前で毎回ハラハラドキドキの連続でした。

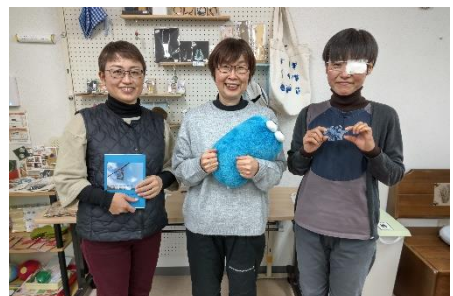
今は規制も緩和されて、少しずつ親の会の茶話会などに参加させて頂いています。保護者の方のお話を聞くと、子育ての悩みは今も昔も変わらず同じだなあと感じます。

そんなこんな「子育てあるある!」に共感しながら保護者の方の悩み多き日々を少しでもホッとして笑顔になってもらえたらいいなと思っています。

『ちょっとでもええけー話してみん?心が軽くなるけん』

ということで(^_^)よろしくお願ひします。

次回の“ひとコメ”は「藤」つながりで、大好きな尊敬する先輩メンターの一人、大田市の加藤さんにバトンタッチしま〜す♪





発行元

「島根県西部発達障害者支援センターウインド」
〒697-0005 島根県浜田市上府町イ2589
TEL:0855-28-0208 FAX:0855-28-0217
E-mail wind1841@rhythm.ocn.ne.jp
URL <http://iwami-wind.org/>

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新型コロナウイルスが感染拡大を始めて3年が経過、このたびは、2年ぶりの行動制限のない年末年始でしたが、皆さまはどのように過ごされたでしょうか。With コロナ生活により、誰もが生活スタイルを変えざるを得ない状況が続くなか、今後の国の対策や関係する企業等の方たちの英知に期待したいところです。

発達障がいについては、関係する機関の皆様の力によって、年々周知や理解が広がってきました。今年も当事者やご家族の皆様が安心して生活ができるように、スタッフ一同、業務に取り組んで参ります。

□ウインド医療相談



*専門の医師をお招きして医療相談を実施しています。診断・投薬はできませんが、医療に関わる心配事など気軽に相談できます。【お一人あたり1時間の予約制】

*事前にスタッフが相談内容をお聞きし、当日も同席させていただき、その後の支援に繋げていきます。

日時	場所	担当医
R5年3月8日(水) 13:30~16:30	ウインド	美都診療所 安藤 幸典 先生

※医療相談の利用は、ウインドホームページ(医療相談)をご確認ください。(空き状況の確認もできます。)

□ゆるやかなステップによる支援事業

グループごとに開催をしています。当事者同士が交流することで自己理解や他者理解の場となり、お互いの成長につながる機会になればと思っています。当事者の声を直接聞くことによって、支援者自身の支援を振り返る機会にもなっています。感染対策を取りながら、開催しております。ご興味のある方は、ウインドまでお問い合わせください。

	対象	日時	場所
からふる&ナチュカフェ 【合同開催】	からふる又はナチュカフェに 登録されている方	R5年2月25日(土) 13時30分~15時00分	こくぶ学園会議室

※参加を希望される方は、別途登録が必要です。本人、家族、支援者の見学可能です。

来年度から、“からふる”と“ナチュカフェ”を1つのグループとして、開催することになりました。詳細については、次号にてお知らせ致します。



□ ウィンド研修報告 『早期支援体制作り研修』

令和4年度の早期支援体制作り研修は、乳幼児期の相談や支援に携わっている方を対象に実施いたしました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン形式での開催となりましたが、総勢 36 名の方にご参加いただきました。東北大学大学院教育学研究科教育学部より川崎聡大准教授、発達障害児者支援サービススモステ ABA より難波寿和様のご両名を講師としてお招きし、ご講演いただきました。

『乳幼児期～児童期初期の発達が気になる子どものアセスメントと発達支援について』

はじめに、障がい名よりも前にその人の環境も踏まえ、子どもの状態を捉えることの必要性についてお話し頂きました。さらには、生活を豊かにするなどの長期的な展望を発達支援の目標として設定すること、その目標を保護者や支援者同士で共有し続けることの重要性についてもお話し頂きました。

事例検討では参加者同士の話し合いや、川崎先生と難波先生から頂いたコメントを通して、アセスメントの難しさとともに、講演で紹介された視点を改めて確認できたと思われまます。

参加者の皆様からは、『事例検討については、緊張感ある中で行い、アセスメントの奥深さを感じることもできました。』『情報量やその子のイメージは、大切であるが、積み重ねが必要であると痛感しました。』といった感想がありました。

今回の研修は専門的な内容がたくさん詰まった濃密な時間に感じられます。改めて、川崎先生、難波先生、参加者の皆様方、大変ありがとうございました。

□ 当事者の声 (作品紹介) コーナー

僕の私の趣味 (中野和政さんの詩)

四旬節の祈り (灰の水曜日)

祈りの中で日が暮れる

借りた言葉を口にしながら

誓いの意味が心を苛(さいな)む

沈みゆく陽の光

迫りくる夜の闇

冷たく冷えて渴いた心に

冷たく暗く神が見(まみ)える

2021 年2月17日、カトリック教会の『灰の水曜日』のミサに参列していて、共同祈願の時に、すっかり日が暮れていたことに気づいた衝撃から言葉がうかんだ。



□ウィンド研修案内について

○発達障がい地域啓発セミナー2022

ウィンドでは毎年、広く県民の皆さまに発達障がいについて知っていただく機会として、「**発達障がい地域啓発セミナー**」を行っております。

今年度は、2018年度のセミナーで島根県にお越しいただいた元村祐子氏に、再びご講演いただきます。

発達障がいのある子どもを持つ親として、当事者として、支援者として…たくさんのエピソードとともに元村さんの思いをお聞きすることのできる貴重な講演です。

たくさんの方のお申込みをお待ちしております。

当事者として 親として ～発達障がいへの理解～

講師 Office UnBalance 代表 元村祐子(モトムラ ユウコ)氏

大阪府出身。4人の母。子ども3人がそれぞれ発達障がいや軽度知的障がいがある。自身は38歳の時に発達障がいの診断を受ける。以降、当事者会を発足し定期的にサロンを開催。現在、本業は計画相談の相談員として障がい者支援に従事している。テレビやラジオなどメディア出演をはじめ、講演会や研修、セミナーで講師を務める。これらの啓発活動を“ハッタツライフ”と名づけて楽しんでいる。特技は致命的な物忘れ、絵を描くこと。

○対象：発達障がいに興味・関心のある方

○申込締切：令和5年1月31日

○YouTube 動画配信期間：令和5年2月13日～2月28日

○案内チラシはこちらから👉



○申込フォームはこちら👉



★お申込みが完了した方には、配信準備が整い次第、動画配信 URL、資料等についてメールにてご連絡いたします。

★配信期間になっても連絡がない場合は、ウィンドまでお問い合わせください。

